

英語1分間発表が始まります！！

みなさんこんにちは。スクールマネージャーの大館です。

いよいよ春休みが始まりますね！新学期の良いスタートに向けて準備していきましょう！

さて、ご存知の通り、小学校・中学校・高校において英語教育が大きく変わろうとしています。先日、セミナーでお話させていただいた通り、2020年度より小学校にて英語が教科化されます。さらに大学入試においては、同2020年度よりセンター試験が廃止され、大学入学共通テストと外部資格試験（英検やGTEC、TOEICなど）が導入されます。いよいよ、あと1年と迫りました。この英語教育改革の中で、実は**もう一つ大きな変化**が起ころうとしています…

それは…英語試験は、**4技能だけではない**ということです！

英語4技能（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング）という言葉はよく耳にされていることと思います。

しかし、2020年度次期学習指導要領からは、なんと**4技能5領域**となります！

4技能とは従来通り、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングを指します。

一方で、4技能5領域とはリーディング、ライティング、リスニング、**スピーキング（やりとり）、スピーキング（発表）**を指します。このように、スピーキングのみ2つに分かれるのです。

スピーキング（やりとり）…相手との会話でスムーズに言葉のキャッチボールをする事、すなわち、英会話やコミュニケーション能力が求められます。

スピーキング（発表）…大勢の前で自分の考えや研究したことをわかりやすく伝える能力が求められます。

ILSでは、従来より、4技能5領域をバランス良く学習できるレッスンを行っております。生徒様にはスピーチコンテスト等に積極的にご参加いただき、レッスンの中で原稿の添削や話し方・発音指導等もさせていただいております。しかしながら、全生徒様にもっとスピーキング（発表）の練習をしていただきたく研究しておりました。

そこで、2019年4月より全プライベートレッスン（セミプライベート）におきまして、毎回最初の数分にて、英語1分間発表を行っていただきたく思います。

毎回、レッスンの終わりに次回レッスン時に発表する内容を講師と決め、宿題にて練習を行っていただきます。そして、次回レッスンの最初に発表を行っていただきます。宿題が難しい方は、担当講師と内容をご相談させていただきます。

いきなり、スピーチを作成するのは大変！と思われる生徒様もおられるかと思えます。

そこで、ILSではスピーキング（発表）練習を次の4つに分類しております。

- ①暗唱（予め用意されたスクリプトの暗唱）
 - ②ショー＆テル（写真や物を見せながら、それらについての説明）
 - ③スピーチ（自身の意見などのスピーチ）
 - ④プレゼンテーション（物や意見などをプレゼン）
- ※①→④に向かうにつれて、難易度が増します。

②～④に関しては、予め原稿があるものと、自作していただくものがございます！

また、難易度や学習状況に応じてどこからでもスタートしていただけるよう、①～④それぞれにおいて【A】～【H】のトピックや教材をご用意しております。①～④どの練習においても、【A】～【H】どこからでもスタートしていただけます。詳細は別紙”ILSの目指すスピーキング力（発表分野）”をご覧ください。

毎回のレッスンでコツコツと発表練習を積み重ねていただき、最終的には**”国際的な場にて通用する確固たるプレゼンテーション力”**を身につけていきましょう！

4月第1週のレッスンにて、担当講師よりレッスンの中で詳細を改めてご説明させていただきます。

ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく事務局または担当講師にお尋ねください。

今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。

～英語1分間発表のまとめ～

目的:今後求められるスピーキング力（発表）を鍛えるため

時期:2019年4月レッスンより

内容:毎回レッスンの終わりに次回発表内容を決めます。主に宿題にて、発表練習（トピックによっては原稿作成から）をして来ていただきます。その後、レッスンの初めに1分間（2～3分も可）の発表を行います。

